



# HL7 e-Learningのご紹介

日本HL7協会 情報教育委員会

岡田美保子

A large red triangle graphic pointing towards the bottom right corner of the slide.

# HL7 e-Learning

---

- ウェブベースのe-Learningコース
- e-Learning用のオープンソースのソフトウェアMoodleを利用
- アプリケーション開発者、医療提供者、ソフトウェア・ベンダ、その他、医療情報標準の実装に関心のある方を対象とする
- 短期間でHL7規格の全体像を把握できることを目指す
- 入門レベルであり、HL7の予備知識は必要ない
- 特定のテーマについて詳しく学びたい場合はHL7 WGMで開設されるチュートリアルが推奨される



# HL7 E-LEARNING COURSE

## Introduction

### Introduction to Healthcare Interoperability



#### HL7 E-LEARNING COURSE

##### MODULE I - INTRODUCTION

##### UNIT I.1 INTRODUCTION TO HEALTHCARE INTEROPERABILITY

- UNIT I.2 INTRODUCTION TO VOCABULARIES IN HEALTHCARE
- UNIT I.3 INTRODUCTION TO UNIFIED MODELING LANGUAGE (UML)
- UNIT I.4 INTRODUCTION TO EXTENDED MARKUP LANGUAGE (XML)

##### MODULE V – HL7 V2.x

- UNIT V.1 INTRODUCTION TO HL7 VERSION 2.X, DATA TYPES, ACK
- UNIT V.2 HL7 V2.X: PATIENT ADMINISTRATION, ORDERS AND RESULTS
- UNIT V.3 HL7 V2.X: Z-SEGMENTS / IMPLEMENTATION / PROFILES
- UNIT V.4 HL7 V2X.XML: XML IMPLEMENTATION OF V2.X MESSAGING

##### MODULE T – HL7 V3

- UNIT T.1 INTRODUCTION TO HL7 V3
- UNIT T.2 REFERENCE INFORMATION MODEL RIM / DERIVED MODELS
- UNIT T.3 HL7 V3 DATA TYPES AND THEIR XML REPRESENTATION
- UNIT T.4 HL7 V3: FROM THE MODEL TO THE MESSAGE

##### MODULE C – HL7 CDA R2

- UNIT C.1 INTRODUCTION TO HL7 CDA R2
- UNIT C.2 CDA R2 ARCHITECTURE: HEADER, BODY AND ENTRIES
- UNIT C.3 CDA R2 IMPLEMENTATION GUIDES
- UNIT C.4 CDA R2 ENTRIES: CLINICAL STATEMENT

Language: EN (ENGLISH)

Version: 1.2

# HL7 e-Learning

---


- コースの構成

モジュール1: 入門

モジュール2: HL7 V2.x

モジュール3: HL7 V3

モジュール4: HL7 CDA R2

- 教材を読んで多肢選択型式のクイズに解答する
  - 課題を解いて実践的に学ぶ
  - すべてを終了すると修了認定証が授与される
- 
- A large red arrow graphic pointing to the right, located in the bottom right corner of the slide.

# コースの内容

## モジュール1. 入門(3週間)

ユニット1.1	標準化の世界へ
ユニット1.2	ボキャブラリ入門
ユニット1.3	UML入門
ユニット1.4	XML入門

## モジュール2. HL7 V2.x(4週間)

ユニット2.1	HL7 Version 2.x. データタイプ. ACK入門
ユニット2.2	患者管理、オーダ、結果
ユニット2.3	Z セグメントと実装ガイド
ユニット2.4	V2 XML入門

※ ( )内はおよその学習に要する期間の目安

# コースの内容

## モジュール3. HL7 V3(4週間)※

ユニット3.1	HL7 Version 3入門
ユニット3.2	V3-RIM、ドメインおよび導出モデル
ユニット3.3	V3: データタイプとXML
ユニット3.4	モデルからメッセージへ

## モジュール4. HL7 CDA R2(3週間)※

ユニット4.1	CDA入門
ユニット4.2	CDA R2基本アーキテクチャー: Header, Body, Entries
ユニット4.3	CDA R2実装ガイド: 臨床ステートメント
ユニット4.4	CDR R2 ENTRIES: 臨床ステートメント

※ ( )内はおよその学習に要する期間の目安

# 所要時間の目安

- コース全体で14週間  
(開始後14週間で終了)
- 1週間につき4時間程度
- 合計およそ50時間

モジュール	目安
1: 入門	3週間
2: HL7 V2.x	4週間
3: HL7 V3	4週間
4: HL7 CDA R2	3週間
計	14週間

# コースの組み立て

	① 全体	② CV D3 A	③ V 2	④ V 3
モジュール1: 入門	○	○	○	○
モジュール2: HL7 V2.x	○		○	
モジュール3: HL7 V3	○	○		○
モジュール4: HL7 CDA R2	○	○		

※HL7 Internationalで開設されているコースの費用

①500ドル、②450ドル、③400ドル、④400ドル

(低・中所得国の場合は、それぞれ半額)





# 日本語版e-Learning

---

- 日本HL7協会にて教材を和訳
- 日本語版e-Learningコースの環境を整備
- 今後、日本HL7協会サイトに案内を掲載

# 日本語版e-Learning

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

評価  
プロフィール

マイコース  
HL7 E-Learning コース  
すべてのコース ...

1

## U1: 標準化の世界へ

相互運用性の基本的な概念について学びます。

- ユニット1 テキスト
- ユニット1 Q&Aフォーラム
- ユニット1 クイズ

2

## U2: 語彙(ボキャブラリ)入門

ここでは統制語彙(controlled vocabularies)がなぜ重要なのかを学びます。このユニットを通じて、医療情報領域には様々なタイプの標準があること、そして、その必要性がわかります。

- ユニット2 テキスト
- ユニット2 Q&A フォーラム
- ユニット2 クイズ

3

## U3: XML & UML

### XML

XMLは、すべての領域のデータ交換において基本的な役割を果たす、シンプルで厳密なマークアップ言語です。XMLフォーマットにより、様々なアプリケーションの情報を読み出したり、書き込んだりすることができ、HL7 V3メッセージの伝達のためにXMLを選んでいきます。

- ユニット3 テキスト

フォーラムの検索

Go

検索オプション ?